

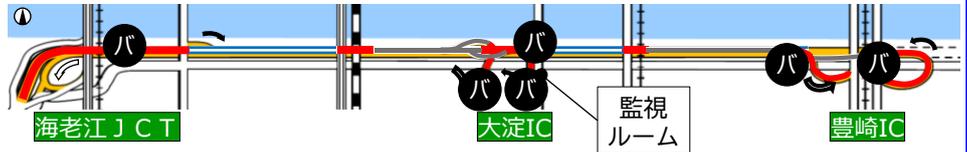
# 淀川左岸線(2期)事業だより

(第7号)

※ 淀川左岸線(2期)事業の概要は創刊号(第1号)をご覧ください

## 万博アクセスルート

事業だより創刊号、第5号、第6号でご紹介しましたが、万博来場者のアクセス時間短縮・定時性確保や、市内交通の混雑緩和を目的として、淀川左岸線(2期)の建設中区間をアクセスルートとして活用しています。



当初は新大阪・大阪・中之島の各駅を発着する駅シャトルバスだけを通行させることとしていましたが、2025年日本国際博覧会協会からの要請を受け、中長距離直行バスや教育旅行のための団体バス、各種団体に所属するタクシーなどに通行いただいております。

現在のところ、軽微なトラブルが発生しても速やかな対応ができており、来場者の皆様に活用いただけていると感じています。

X(旧twitter)の一般の方のポストを見ていますと、

- ・ え?淀川左岸線を通れるの!?こりゃ新大阪からバス一択だろ!!
- ・ 淀川左岸線2期経路の万博期間利用、当たりですね
- ・ 工事中の阪神高速淀川左岸線(略) あっという間だった
- ・ 淀川左岸線の未完成区間通れるのか これだけのためにバス乗りたい(以上、原文ママ)

などと好意的な声が多く見られます。

アクセスルートの走行状況(令和7年1月時点)をYouTube動画として公開していますので、ぜひご覧ください。



引き続き、安全かつ円滑に本路線を通行していただけるよう、適切な管理・運用を行ってまいります。



◀ アクセスルートに関する情報を  
大阪市HPに掲載しました!

横山 英幸 (大阪市長) @yokoyama\_hide

Follow

そう、こちらは大阪にとって悲願の阪神高速「淀川左岸線」!

万博期間中は専用バスや関係車両のみ通行可のレアな体験をご経験頂けます!

しかも発着は万博会場西ゲートなので比較的混雑も回避できるかも。

時刻表☆マークは「自動運転」区間有り。  
ぜひ皆様も「未来の大阪の移動」を体験ください  
Translate post

▲市長のポスト



▲新御堂筋から進入するバス  
(豊崎IC)



▲本線を通行する自動運転バス



▲淀川左岸線1期から進入するバス  
(海老江JCT)



▲YouTube動画のキャプチャ

## 新技術実証のためにフィールドを提供しています

大阪市建設局では、道路などに関する課題の解決並びに技術開発の推進に向けて、フィールド提供制度を設けており、本制度を活用した技術提案を幅広く募集しています。これらの取組の一環として、現在建設中の淀川左岸線（2期）を「未来社会の実験場」のフィールドとして提供し、SDGsの達成に役立つ新技術の実証実験を行う民間企業等を支援しています。

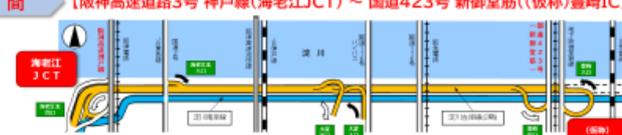
令和5年11月30日より、淀川左岸線（2期）建設中区間を利用して新技術検証を行う事業者の募集を開始しました。

報道発表、さらには市長会見も行き、大々的にPRを行いました。

複数の新技術検証の申請があり、その後の建設局技術開発審査会での審査を経て、以下3件の新技術検証が実施されることが決定しました。

**淀川左岸線（2期）建設中区間を  
新技術の実証フィールドとして提供します**

**区 間** ▶ 〔阪神高速道路3号 神戸線(海老江JCT)～国道423号 新御堂筋((仮称)豊崎IC)〕



**対 象 者** ▶ 企業、公益法人、地方公共団体、大学等教育機関等

**提案いただく実証実験を  
『TEAM EXPO 共創チャレンジ』に  
登録していただきます**

- まずは事前相談となりますので、希望される場合は、お早めに連絡ください
- 実施内容等を協議のうえ、本市からの施設等使用に関する許可後、フィールド提供します

(注)当区間の提供は、令和7年10月まで(予定)となります

連絡先: [sagan-fieldtrials@city.osaka.lg.jp](mailto:sagan-fieldtrials@city.osaka.lg.jp) (建設局淀川左岸線2期建設事務所設計課)

### ▲市長会見時に使用されたフリップ

### 検証実施が決定した3件の新技術

#### ① 「光ファイバセンシングによる次世代道路・交通管理技術の開発」(鹿島建設株式会社)

アクセスルート内の舗装内部に光ファイバケーブルを敷設し、万博開催期間中にシャトルバス等が通ることによって生じる舗装のひずみや振動、温度変化をリアルタイムに計測することにより、道路の健全性や交通状況、気象の変化による路面の状態などを常時把握することが可能になります。



#### <期待される効果>

- ・ インフラを維持管理する担い手の不足を解消
- ・ インフラの維持に伴う環境負荷の低減

「道路インフラの効率的かつ合理的な維持管理につながる！」



#### ▲光ファイバケーブル敷設イメージ

<令和6年8月に光ファイバセンサケーブルの敷設工事が行われました>



▲光ファイバ敷設準備  
(敷設箇所の舗装切断)



▲光ファイバ敷設



▲光ファイバ敷設後の充填

## ② 「路面標示用塗料の屋外環境下における実用性検証」(株式会社キクテック)

道路の区画線等に使用される路面標示用塗料には石油由来材料が含まれており、温室効果ガス排出の一因となっています。この問題を解決するため、植物由来材料およびリサイクル材を使用した環境配慮型路面標示として、3種類の塗料を開発し、視認性や耐久性など現行製品との比較を行っています。

検証は、大淀出路内の「外側線の一部」と「出口バーゲート部の停止線」の2カ所で行っています。

### ○開発した3種類の塗料

- ・ 塗料中に含まれる石油由来成分のうち約8割を植物由来成分に置き換えた塗料
- ・ 車両の通過による摩耗の耐性を向上させることで、施工の回数及び使用量を減らせる塗料
- ・ セメント工場から排出されるCO<sub>2</sub>を再資源化した、リサイクル材(人工石灰石)を利用して作られた塗料



### <期待される効果>

- ・ 自然環境へのCO<sub>2</sub>排出の抑制 「脱炭素社会への一歩につながる！」

<令和7年1月に区画線の設置工事が行われました>



▲外側線の一部



▲出口バーゲート部の停止線

## ③ 「太陽光発電を利用したアクリルゲル粘着材の耐久性」(株式会社ケー・エフ・シー)

大淀入路区間の道路壁面に、軽量、薄膜の太陽電池を特別な粘着材(アクリルゲル粘着材)で貼り付け、屋外環境での粘着力変化を検証するとともに、室内においても同様のサンプルを用いて、屋外、屋内環境での粘着力の比較実験を実施しています。



### <期待される効果>

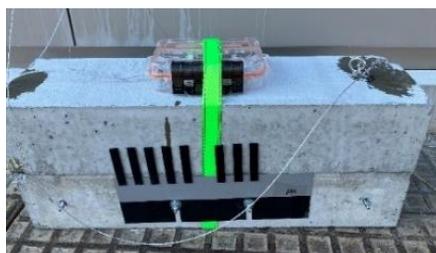
- ・ 工事現場や建築物の壁面など、従来設置が困難であった箇所における、持続的な電気供給手段としての軽量型太陽電池の活用

「工事現場や交通インフラにおける再生可能エネルギー普及拡大に貢献！」

<令和7年3月に太陽電池の設置作業が行われました>



▲太陽電池の設置



▲実験用サンプル

新技術の実証フィールド提供  
にかかる取組状況の詳細については、大阪市HPに掲載しています！

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000644869.html>

▲URLはこちら

二次元コードはこちら▶



## 土木学会関西支部技術賞の受賞

令和7年5月に、本事業の工事に関する技術が「土木学会関西支部技術賞」を受賞しました。

土木学会関西支部技術賞は、土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰することによりその成果をたたえとともに、土木学会関西支部会員の意識の高揚を図るため1982年に設けられたものです。

これまで大阪市建設局に関連するものとしては、橋梁工事や河川工事、下水道工事などで受賞してきました。

今回受賞したのは、新御堂筋から当路線への入路（豊崎入路）の橋脚工事に関する施工技術で、この工事は大阪市から阪神高速道路（株）に委託し、実際の工事は清水建設・東亜建設工業・大豊建設JVが担当しました。

1日10万台を超える交通を担う新御堂筋の橋梁構造物に影響を与えてはならない、万博までに完成させなくてはならない、という物理的・スケジュール的に非常に厳しい条件のもと、新工法の採用や施工の効率化を行うとともに、高精度な施工管理を行ったことなどが評価されたものです。

詳しくは・・・（土木学会関西支部ホームページ）

<https://www.jsce-kansai.net/?p=6367>



▲対象箇所（上：施工中・下：完成後）



◀▲授賞式の様子

賞状▶  
表彰楯▼



## 工事の進捗状況

現在は万博アクセスルートとして利用するため、ほとんどの区間で工事を一時休止していますが、アクセスルートに影響のない部分では、令和14（2022）年度の事業完成に向けて、継続して工事を実施しています。

引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

最新の施工状況は建設局 YouTube でご覧いただけます  
ドローン映像（再生リスト）：

[https://youtube.com/playlist?list=PLt8-6DQr\\_zPYlrX618lhmAHj3OYfNRJmL&si=NeAVgcm-](https://youtube.com/playlist?list=PLt8-6DQr_zPYlrX618lhmAHj3OYfNRJmL&si=NeAVgcm-)

◀URLはこちら

二次元コード  
はこちら▼

お問合せ：

大阪市建設局 淀川左岸線2期建設事務所

住所：福島区野田6-2-16

電話：06-6466-2180

